

## 第 23 回「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム 原稿提出依頼および作成手引き

### 1. 原稿の提出

「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウムに採用された論文の著者には

- ・ 概要集の原稿（刷上りで 1 件当たり 1 ページ）
- ・ 英文プロシーディングスの原稿（刷上りで 1 件 4 ページから 6 ページ）

の執筆を依頼いたします。それぞれの原稿は講演概要集と英文プロシーディングスとして印刷し、CD-ROM 版とともにシンポジウム開催当日に配付致します。

概要集およびプロシーディングスの原稿は PDF フォーマットの電子ファイルでのみ受け付けます。提出方法の詳細は下記『電子ファイル作成および提出手順』をご覧ください。

**2. 原稿の提出期限** 平成 18 年 7 月 20 日（木）（厳守。遅延はプロシーディングスへの掲載ができませんのでご注意ください。）

**3. 投稿料** 別紙「投稿料のご案内」をご参照ください。

### 4. 英文プロシーディングスの原稿

電子ファイルにて事務局までご送信ください。

用紙サイズ： A4 用紙。指定の原稿用紙はありません。

ページ数： 刷り上がり 4-6 ページ

原稿作成にあたっては、添付の「Preparation of Manuscript for the 23rd Sensor Symposium」に準じてください。なお、一昨年よりセンサ・マイクロマシン準部門誌への同時投稿を可能にしたため、本シンポジウム英文プロシーディングス原稿の体裁が変更になりましたのでご注意ください。また、センサ・マイクロマシン準部門誌への投稿を希望しない場合も、本シンポジウム英文プロシーディングス原稿の体裁を新しい体裁に合わせるようご協力をお願いいたします。

### 5. 概要集の原稿（英文・和文のどちらか）

PDF 形式による電子ファイル（PDF 作成は、7.2 参照）にて事務局まで送信してください。

用紙サイズ： A4 用紙。指定の原稿用紙はありません。

ページ数： 刷り上がり 1 ページ

原稿作成にあたっては、添付の「概要集の原稿の書き方」に準じてください。

### 6. 原稿の例文

上記 4. と 5. のプロシーディングス用英文論文原稿例文、および概要原稿の書き方は PDF ファイルで会議ウェブサイトからもダウンロードできます。会議ホームページにて

([http://www2.iee.or.jp/~smas/Sensor\\_Sympo/23/](http://www2.iee.or.jp/~smas/Sensor_Sympo/23/))

「提出書類の内容とフォーマット」の項をご覧ください。

### 7. 電子ファイル作成および提出手順

#### 7.1 提出原稿について

- 入稿データ形式： PDF 形式（拡張子.pdf）
- 画像データ： モノクロ 2 値（文字、線画）／300～600 dpi  
グレースケール写真／300～600 dpi  
カラー写真／150～600 dpi  
（dpi は全て原寸サイズです。）

#### 7.2 PDF 作成について

ア) Windows

- a) Acrobat Distiller を選択しジョブオプションは「Press Optimized」を使用してください。

- b) 作成された PDF にリンクの設定はできません。(URL、メール等外部参照リンク)
- c) PDF のデータ容量は最大 1MB 程度でお願い致します。
- d) PDF Writer での作成はご遠慮ください。

イ) Macintosh

- a) 作成されたアプリケーションをポストスクリプトファイル (拡張子. ps) に書出してから Acrobat Distiller で PDF ファイルを作成してください。
- b) Acrobat Distiller を選択しジョブオプションは「Press Optimized」を使用してください。
- c) 作成された PDF にリンクの設定はご遠慮ください。(URL、メール等外部参照リンク)
- d) PDF のデータ容量は最大 1MB 程度でお願い致します。
- e) PDF Writer での作成はご遠慮ください。

### 7.3 提出手順

- a) 上記 7.2 で作成した PDF ファイルは下記の手順に従い、メール添付ファイルにて提出してください。
- b) メール件名 (Subject) は講演番号にしてください。(例 : A5-1)
- c) メール本文  
メール本文には下記の項目を入力してください。この入力事項 (1~5) は、プロシーディングスに掲載されますので、正確にご記入ください。

- 1) 講演番号
- 2) 講演題目
- 3) 著者名
- 4) 所属
- 5) キーワード(6 点以内)
- 6) 電気学会センサ・マイクロマシン準部門誌 (E 準部門誌) への同時投稿の有無
- 7) オーラル発表の場合のみ : 発表時使用機器 (PC あるいは OHP)

著者名、所属、キーワードが複数の場合、「/」で区切ってください。

著者名と所属は対応させてください。

- <例> 1) A5-1  
2) Preparation of Manuscript for the 23rd Sensor Symposium  
3) A. B. Author/C. D. Smith\*/E. F. Yamada\*\*  
4) Electrical Engineering University/\*Sensor Systems and Applications Laboratories, Inc./\*\*Takahashi Electronics Institute  
5) materials/glass/micro machine/sensor systems/assembly/applications  
6) PC  
7) 電気学会センサ・マイクロマシン準部門誌へ同時投稿する。

- d) 添付ファイル名 (論文ファイルと本概要ファイルの名前)  
添付する論文ファイルは論文番号をファイル名として使用し、概要原稿には「概要」、論文には「論文」と付けてください。

<例> A5-1 概要、A5-1 論文

- e) 受領確認は送信されたデータを「Re:」で返信いたします。

### 7.4 提出先アドレス

次のメールアドレスにご入稿ください。 Email : SMAS@conferences. jp

入稿手順についてご不明の点は事務局までお問い合わせください。

Email : SMAS@conferences. jp  
電話 : 03-3346-8007  
FAX : 03-3346-8002

以上